

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48					
授業科目名 <英訳>	英語リーディング ER37 1M4 English Reading			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 谷口 一美		
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2026・前期	曜時限	水2	配当学年	1回生	対象学生	全学向
[技能領域]							
アカデミックリーディング							
[授業の概要・目的]							
この授業では、英語リーディング・スキルの習得と向上を目的とする。学術的文体の英文を精読・多読し、構文や文法を把握すると共に、著者の意図や主張を適正に解釈する力を身につけ、英語による議論の構成を学習する。							
[到達目標]							
学術の英語テキストを読解し、著者の主張を正確に理解すると共に、その内容について主体的に考察を深めることができるようになる。							
[授業計画と内容]							
この授業で扱うテキストは、社会言語学の第一人者であるDeborah Tannenによる著作である。会話スタイルや対人関係の志向性に関するジェンダーの相違に焦点を当て、その相違が職場においてどのような問題を引き起こし得るか、豊富な具体によって示されている。医療の場においてもコミュニケーションは重要であり、本文でも医療従事者の事例が取り上げられている。また、学生生活でも当てはまる事例が豊富に扱われており、身近な問題として考えることができる。卓越した書き手である著者による文章は、学術書としての論理性と巧みな表現に富んでおり、大学生の英語学習には最適である。この授業では、Chapter 1を読み進める予定。							
第1回：Introduction to Chapter 1							
第2-3回：When not asking directions is dangerous to your health							
第4-5回：To ask or not to ask							
第6回：Negotiating from the inside out or the outside in							
第7回：中間テスト							
第8-9回：When is the wage gap a communication gap							
第10回：More on negotiation styles							
第11回："How certain are you of that?"							
第12-14回：Feasting on humble pie							
第15回：期末テスト							
第16回：フィードバック							
各回、指定の範囲について小テストを実施する。 受講者によるプレゼンテーションにより、内容および英文解釈を確認していく。							
----- 英語リーディング ER37(2)へ続く -----							

英語リーディング ER37(2)

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。
以下の割合で、総合的に評価する。

- ・小テスト、中間テストおよび期末テスト：80%
- ・平常点：20%

詳細は初回授業時のガイダンスで説明する。

【教科書】

Tannen, Deborah 『Talking from 9 to 5: Women and Men at Work』 (Shohakusha (松柏社)) ISBN:978-4-88198-473-4

【参考書等】

(参考書)
授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

- ・授業で扱う範囲について、英単語や文法事項をはじめとする予習は必須です。
- ・1つのテーマに関するテキストを連続して読み、その論旨を把握するためには、内容の理解を積み上げていく必要があります。それまでに扱った内容を随時振り返りながら読み進めて下さい。

【その他（オフィスアワー等）】

【主要授業科目（学部・学科名）】